

[製造業]

生活用品雑貨

■企業プロフィール

〒791-8025
愛媛県松山市衣山2-8-22
TEL/089-924-3671
FAX/089-904-8150
設立/平成24年8月
資本金/100万円
事業内容/生活用品雑貨の開発・製造
http://www.wealth-japan.net/
wealth-japan/html/
watanabe@wealth-japan.net

■社長プロフィール

渡部 紳一郎
1960年松山市生まれ。中央大学
商学部中退後、大手住宅メーカー
に勤務。副支店長退職後に「くるく
るポイ」を発売し、開発後特許申
請。2012年(株)ウエルスジャパン
を設立。現在に至る。



東急ハンズ3年連続1位
「髪の毛くるくるポイ」

生活用品雑貨を中心に、特許商品の開発・製造を行う株式会社ウエルスジャパン。設立のきっかけとなった商品「髪の毛くるくるポイ」は、平成23年4月の発売開始からわずか1カ月後に東急ハンズから引き合いがあり、バス・サニタリー部門で3年連続1位の実績を持つ大ヒット商品となった。特許製品のため競合力が高く、現在、全国のホームセンター、大手スーパー等で販売されている。平成26年度、日本政策金融公庫が発表する日本のベンチャー企業ベスト100社にも選ばれた(平成27年4月発表予定)。

誰にもチャンスはある
気づきから発明は生まれる

同商品のアイデアが浮かんだきっかけは、住宅メーカー勤務時代に寄せられた顧客からの要望だった。当時、ユニットバスの大手

スローガン

- 世の中になくものをつくりたい
- 「へえー」と言われる商品を目指す
- 不便なことにいかに気づくか。気づきで世の中は変えられる
- オリジナル製品サービス
- 排水口のヘアキャッチャー「髪の毛くるくるポイ」シリーズ
- ホッチキスで簡単に取り付けられる「突っ張り棒が落ちない君」

メーカーが水流を利用した排水口の新商品を発売した。テレビCMで話題になり、顧客から「あれに換えたい」と問い合わせが相次いだ。だが、メーカーでは排水口器具だけの交換には対応しておらず、顧客は不満を募らせていた。そこに「ニーズがある。ならば」「全メーカーで使えるものをつくらう」と考え、開発に着手。平成23年、試作品を完成し、特許を申請。県内の射出成形、樹脂加工の企業に製造を依頼し、同年4月から自社ホームページで発売を開始した。以後の展開は前述の通り。現在、洗面台用「髪の毛くるくるポイ」、金属製排水口用「髪の毛とんぽい」など関連商品もシリーズで展開し、いずれも好調に売れ行きを伸ばしている。

身近なアイデアで
キッチン、収納用品も展開

そのほか「歯ブラシ・コップホルダー」「立つトング」など続々と新商品を開発中。平成27年1月の商談会で、東急ハンズ全店で採用が決定した「突っ張り棒が落ちない君」は、東急ハンズのインテリア部門のバイヤーも注目する期待の新商品だ。これもきっかけは「突っ張り棒は落ちるから、落ちないものをつくらう」というシンプルな発想。身近な不便にいかにか気づくか、それが発明の秘訣である。特許権の存続期間は20年。息の長い企業を目指して、今後も特許取得商品の開発を促進し、収益の安定・拡大を目指している。

情報番組はすべてチェック！ 発明のチャンスを見逃さない

渡部 紳一郎

代表取締役
Shinichiro Watanabe



世の中になくものをつくれれば
市場は独占できる
株式会社ウエルスジャパン